



議会だより

2009

No. 77

題字は大神小6年 あなんちかこ 阿南智香子 さんです

平成21年7月30日（年4回発行）

発行：大分県日出町議会

電話 73-3135



競技力の向上をめざして（日出町選手権大会）

目次

●第2回臨時会	2
●中期財政収支の試算	3
●常任委員会	4
●一般質問	7
●追跡調査	11
●町民の声	12

第2回臨時会

6月に支給される賞与の改定にかかる議案2件を審議するため、5月29日に、臨時議会を開催しました。議会ではその他、20年度専決補正予算、税条例の一部改正など、承認6件を審議しています。

夏季6月賞与

人事院勧告どおりカット

職員、特別職

町長 提案理由

人事院は、世界的な金融危機を発端とした景気の急速な悪化に伴い、民間の夏季一時金に関する特別調査を行った結果、異例ではあります。一般職の期末手当及び勤勉手当を0.2カ月分、指定職は0.15カ月分凍結する勧告を行いました。今回、人事院勧告どおり、職員の賞与改定を実施したいので条例の改正をお願いします。

町長・副町長・教育長の期末手当についても0.15カ月分凍結する条例の改正をお願いするものです。

議員は自ら発議で

議会 提案理由

議会では単独のまちづくりを機に、これまで議員定数6名減、報酬5%カットなどの経費の削減を行ってきました。しかし景気低迷は、町内の企業や町民にも大きな影響を及ぼしていることから、議員も自ら夏季賞与について0.15カ月分凍結するべきと判断し、条例の改正をお願いするものです。

6月賞与の削減額

議員総額	777,000円	職員総額	15,844,000円
(議員1人平均)	55,000円)	(職員1人平均)	76,000円)
議長	66,000円	町長	145,000円
副議長	57,000円	副町長	115,000円
		教育長	108,000円
合計	901,000円	合計	16,212,000円

財政的には職員と議会を合わせ総額 約17,113,000円の削減効果(千円未満切捨て表示)



人事院勧告(人勧)

採決では、佐藤隆信議員の「大企業は多額のボーナスをもらってきたのに、景気が悪くなったからといって公務員のボーナスを引き下げるのは政治的意図があると思うし、まずまず消費が減る。また、議員も職員もこれまで早期に報酬や賃金の削減を行い、財政の立て直しに頑張ってきたので、ボーナスを引き下げる理由は何一つない。人件費削減は、この先、町の財政が悪くなれば自ら話し合い決定すべきことで、人勧に従うのはおかしい。」と反対討論がありました。賛成多数で可決しました。

国家公務員の人事管理に関する中立第三者機関・専門機関である人事院が、民間企業に勤める労働者と一般職の国家公務員の給与水準を比較検討して、双方の給与水準の格差をなくすことを目標に、給与の改定を内閣と国会に提出(勧告)することをいう。人事委員会が設置されていない市町村では、首長が直接給与と条例の改正提案が議会に対してなされるが、この勧告にならうことが多く、事実上公務員の給与水準を決める役割をする。

中期財政収支の試算

これまで町は行財政改革を行い、主要2基金（町の預金）は増加、町債は減少し、財政指標（経常収支比率や財政力指数など）もここ数年安定しています。しかし、今後予定されている大型事業（藤ヶ谷清掃センター、消防本部、学校改築）など多額の負担金や経費が必要となるため、町では新たな行財政改革に取り組んでいくことになります。

下記の試算は、昨年11月に県に提出した中期財政収支の試算です。19年度は実績、20年度は見込み、21年度以降は、税や財政の制度が現行のままであることを前提として、町税・地方交付税などは国の示す伸び率によって試算しています。

歳入

(単位百万円)

	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
町税	2,971	2,982	2,887	2,880	2,911	2,841
地方交付税	1,399	2,089	2,007	1,955	1,981	1,981
国庫支出金	668	618	661	944	925	769
県支出金	639	599	542	568	562	569
町債	808	729	494	846	987	537
その他	1,273	910	873	890	876	875
合計	7,758	7,927	7,465	8,083	8,241	7,572

歳出

	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
義務的経費	4,198	4,316	4,157	4,205	4,204	4,179
うち人件費	1,837	1,865	1,851	1,871	1,853	1,840
うち扶助費	1,278	1,319	1,331	1,331	1,335	1,335
うち公債費	1,083	1,132	974	1,003	1,015	1,004
投資的経費	635	633	573	1,236	1,403	760
うち普通建設費	622	629	573	1,236	1,403	760
その他	2,818	2,966	2,796	2,796	2,825	2,784
合計	7,652	7,915	7,526	8,237	8,432	7,723

収支

歳入－歳出	106	11	－61	－153	－191	－151
財源不足額累計	0	0	－61	－214	－405	－556

上記財源不足を全て基金の取り崩しで補てんした場合の基金残高

主要2基金残高	1,130	1,217	1,156	1,003	812	660
---------	-------	-------	-------	-------	-----	-----

22年度以降、大型事業の実施で投資的経費は大幅に増加することが見込まれ、そのための町債も必要となります。また、収支は大幅なマイナスとなり、その不足分を基金で補てんすることだけで対応すれば、やがて基金が枯渇する事態に陥ります。

今議会では、この中期財政見通しを重要視、全員協議会を開催し、説明を求め、協議・検討し、今後の財政状況や第2次行財政改革について注視していくことを確認しました。

常任委員会

総務

委員長 佐藤 清江
副委員長 後藤 佑
委員 笠置 久夫
委員 相原 正和
委員 田原 忠一

一般会計補正予算

補正額は、2億2847万7千円を追加し総額77億9548万7千円で前年度と比較して1億7481万7千円の減です。主な財源は、国の補正予算で措置された、地域活性化・経済危機対策臨時交付金で総額1億9436万円で、17事業が対象で実施されます。

事業内容は、

- ① 災害に強い町づくり事業 防災マップを作成し、全戸に配布と消防防災情報を図上でデータベース管理
- ② 地域イントラネット事業 構築した機器およびソフトの更新
- ③ 町民の健康増進事業



重要案件を審議中

- ④ 保育園などの保育サービス向上を補助
- ⑤ 新型インフルエンザ対策事業 全世帯分のマスク備蓄、医療機関向けに防護服、マスク、ゴーグル
- ⑥ プレミアム付商品券発行事業 商品券発行の補助
- ⑦ 農業経営基盤強化販売促進事業 農協直販所の電算システム導入を補助
- ⑧ 漁船漁業活性化事業

- ⑨ 有害鳥獣被害対策事業 イノシシ被害に対処するため、箱わなを購入
- ⑩ 耕作放棄地再生事業 乗用型草刈り機を購入
- ⑪ 繁殖雌牛更新推進事業 和牛農家が雌牛の改良を推進するための費用を補助
- ⑫ 川崎運動公園整備事業 駐車場・多目的広場整備・フェンス設置・遊具設置
- ⑬ 学校ICT環境整備事業(補助事業) 校内LANの整備・教育用パソコンの整備
- ⑭ 大神小学校体育館改修事業 防水改修工事
- ⑮ 的山荘保存事業 庭園の実測図作成委託費、防災・防犯に要する費用を、観光協会に補助
- ⑯ 中央公民館ホール改修事業 老朽化したホールの照明設備改修
- ⑰ 給食センター施設改善事業 衛生状況確保のため、換気扇、およびエアコンの修繕

豊岡、西小深江漁港の浚渫工事
交付金の趣旨に添った地球温暖化対策、少子高齢化社会への対応、安心・安全の実現、地域の実情に応じた地域活性化への取り組みが、なされているのか、どのような成果が得られるのか審査を行いました。

その他委員会で以下のことを集中審議しました。

行革推進本部の状況

職員などの提案が183人あり、第二次行財政改革に生かすため、取りまとめ中です。

まちづくり交付金事業

23年に最終年をむかえますが、5課で町づくり推進班を結成して取り組んでいます。

定額給付金

97・8%が(7月23日現在)支払い済みです。

9月24日が最終締切りになっていますが、申請書の未到達、41件に対する広報は、区長や民生委員の方に、その対応をお願いしています。

常任委員会

産業建設

委員長 荒金 啓治
副委員長 佐藤 隆信
委員 笠置 弘
委員 佐藤 克幸
委員 上野 公則

付託内容を審議

21年度公共下水道事業特別会計補正予算 豊岡浄化センター水処理施設を増設するための債務負担で可決。

町営住宅の設置および管理に関する条例の一部改正 暴力団員が入居できないように条例を整備するもので可決。
町営楠住宅の用途廃止 老朽化により危険な状態であるため用途廃止に同意するものです。

二の丸館・裏門橋建設に待った

陽谷城二の丸館建設はまちづくり交付金事業の一環で行います。この施設は日出小学校前に建設され、観光案内、地域特産品の販売、軽食喫茶、休憩所、トイレ、駐車場として整備、町の観光交流拠点にするものです。

この建設に関しての運営方法、維持管理があいまいで、運営検討委員会のメンバーに、今回建築工事の関係者が含まれているなど不透明なところがあります。

箱物を先に作るより中身を精査してからと委員会として要望しましたが執行部は入札を強行しました。

プレミアム商品券発行

発行

商工会で発行し、1万円分を1セットとして1万円で販売、発行総額は1億円です。

町民のみなさんに行き渡るように平等に対処するよう求めました。また発売日は7月30日からで、使用は8月1日からです。

イノシシ電気柵捕獲用箱罟増設

大神地区を中心に各地区でイノシシによる被害が増えています。作物の被害のみならず人への被害も出て、町民のみなさんより何とかしてほしいとの要望が多く寄せられています。今年度電気柵は20個の予算でしたが委員会として強く要望し、

広くいきわたるよう増額いたしました。また、イノシシ捕獲用の箱罟も増額を決めました。

新貝地区交差点を改良

最近、町内で交通事故が最も多く発生している新貝地区交差点、以前より改良を進めてきましたが効果が出ていません。交通量も徐々に増え、

見通しの悪い交差点です。現地を再度調査、今後、県警と協議し信号機設置を早急に要望するよう求めました。

この交差点事業は委員会です。この交差点事業は委員会で継続し対応して行きます。



事故多発 急げ交差点改良（新貝地区交差点）

一般質問

Q&A ここが知りたい

年度	H 16	H 17	H 18	H 19	H 20
稼働日数	72日	84日	83日	94日	97日
稼働率	30%	34%	34%	38%	40%

問 平成16年9月議会で研修車の稼働率を60%程度上げるようお願いしましたがその後、研修車の利用状況は。

財政課長



研修車の利用活用拡大はできないか

後藤 佑 議員



研修バスの稼働率を上げて

問 有効活用を。
財政課長 町自家用バス運行管理規程を定めています。職員の会議、研修、視察、福利厚生など、

町が主催する事業、または主管課が事務局をしている団体の主な事業、その他町長が必要と認めるときと定めています。で

きるだけ多く利用していただくよう努力していきたいと思えます。

町長 関係課長に、創意工夫を凝らしてできるだけ利用が可能になるように指示しています。

交通遺児基金はどうなっていますか

問 現在残高はいくらですか。利用した実績がありますか。また、年1回町民に実績の報告と基金のお願いをしたらいかがですか。

生活環境課長 この基金の残高は、125万4千678円となっています。昭和62年の基金創設以来該当者は13名です。給付実績、基金残高を考慮して、積極的な広報での募集は行っておりませんが、今後はホームページなどでも紹介したいと思います。

陽谷駅の駐車場について

問 町内者を優先に貸すことはできないですか。

財政課長 町内者を優先させる方法とすれば例えば、駐車場の有料化を図り、町内利用者と町外利用者との間で利用料金に差をつけるなどの方法が必要かと思われれます。

問 今後の利用方法は。

財政課長 陽谷駅の移転や高校跡地の活用と合わせ、総合的に検討していきたいと思えます。
町長 地権者にお返しする方法も含めて只今検討しています。

質問を終えて

研修車両の有効活用を図ることにより、町の活性化につながるような対策を期待しています。

一般質問

Q&A ここが知りたい

ごみ減量の 具体化を

佐藤 隆 信 議員



問 町の2007年～2012年までのごみの削減計画は。

生活環境課長 生活環境課の目安として5%以上を目標とする国の指標にあわせて作成しています。

問 単年度ごとの具体的な削減計画と、削減計画を実施すれば現在よりもどれくらい減量できますか。

生活環境課長 可燃ご

み、不燃ごみ、粗大ごみの1人1日当たりの排出量を19年度6989gとしたときに21年度6579g、22年度で6489g、23年度6379g、24年度で6279gに設定。19年度対比で6・9%重量として560tの削減目標にしていきたいと思います。

問 町の二酸化炭素CO2の削減計画は。

生活環境課長 24年度を目標に19年度を基準にして3・3%、16年度を基準にすれば6%の削減計画になっています。

問 藤ヶ谷清掃センターで新ごみ焼却能力235tを200t以内に縮小しないのですか。

それぞれの市、町が減量計画を具体化すれば200t以内の焼却施設でも良いのではないですか。

生活環境課長 ごみの減量は、ごみの総量を減らすことが目的で、可燃ごみ、不燃ごみ、粗大ごみだけを減量させるものではありません。ごみの総量を減量化する計画を今作成中です。



更新事業を計画中（藤ヶ谷清掃センター）

今現在藤ヶ谷清掃センターの新しい施設は、日量235tの処理能力で計画しています。19年1月に別枠速見地域循環型社会形成推進計画を組合で策定し、圏域内のごみ排出量の減量化を示して減量に取り組みんでいます。

問 藤ヶ谷清掃セン

ターで焼却するごみの量は1日平均何tぐらいですか。（現在）

生活環境課長 20年度の1日平均焼却処理量は181・67tです。21年4月分では1日平均203・46tです。

問 藤ヶ谷清掃センターの更新事業費259億円のうち町負担29億円

という計画を立てていますが。

町長 21年度から40年度までの期間に259億円かかります。

過大ということではなくて、安全とか、安全な操業とか、いろんな観点から235tで建設していくつもりです。

町の健康増進について

問 保健師を地域に日常的に訪問させ健康診断などを行い予防事業に力を。

健康増進課長 長寿健康係で保健師が今現在2人います。そこで健康相談とか、地域に向いて転倒骨折予防教室、認知症の予防教室、それから介護予防普及啓発事業など地域に向いて行っています。

質問を終えて

藤ヶ谷清掃センターの質問は町長は副管理者なので具体的な答弁を

一般質問

Q&A ここが知りたい

どうするのか 高校跡地

森 昭 人 議員



問 昨年4月陽谷駅

高校跡地活用事業の提案公募を実施しましたが、希望する資格条件を兼ね備えた法人から提案提出なしという残念な結果に終わりました。

今後、藤ヶ谷清掃センター、消防本部、豊岡小学校の建設と大型事業を控え、厳しい財政状況が予測される中、歳入の面

で大きな鍵を握る高校跡地活用ですが、提案者なしという結果のあこの1年全く情報が発信されていません。一体どうなっているのですか。

商工観光課長 いろいろな課題を十分受け止め、できるだけ早く方向性を考えなければなりません。これまで、大変興味をもった企業が数社あり、随時接触し、進出に係る考え方や提案計画などを伺ったところです。今後の善後策を検討する上での材料にしたいと考えています。将来性や資金力を考慮し、目的にあった事業提案がありましたら、適切な対応をしてきたいと考えています。

問 事業が何も進展していないということは考えにくいし、そうであれば逆に1年経って方向性も出ていないのかということになりそうです。接触してきた企業が数社ということですが、町長の中

ではほぼ決定しているのではないかと考えています。この時点で町民の方々に議会に報告、相談するのですか。

町長 町にベストの企業の選定をしなければと考えますが、当然町民の皆さんや議会に対してもご相談しなければいけないと思っています。どういった企業がどういった関心を持っているか、今はしっかりつかみたいと思っております。

先行して

駅周辺整備

問 南北自由通路を

含めた駅舎改修、特急誘致、交通広場の事業、また障がい者が使えない駅トイレ、供用しているのに未舗装のままの歩道部分、誘致企業が決まっただけから一体に考えるのではいつになるかわかりません。企業立地とは切り離して、協議しながら事



高校跡地の今後は

業を進めていけませんか。

町長 当面、毎日町民の皆さんが駅を利用して、その中で不便という点は、駅の施設なのでJR関係者との協議が当然必要ですが、それは別問題とし

て、できるだけ早く対処しなければと思います。また駅トイレや未舗装の歩道部は、十分検討し、対処していきたいと思えます。

一般質問

Q&A ここが知りたい

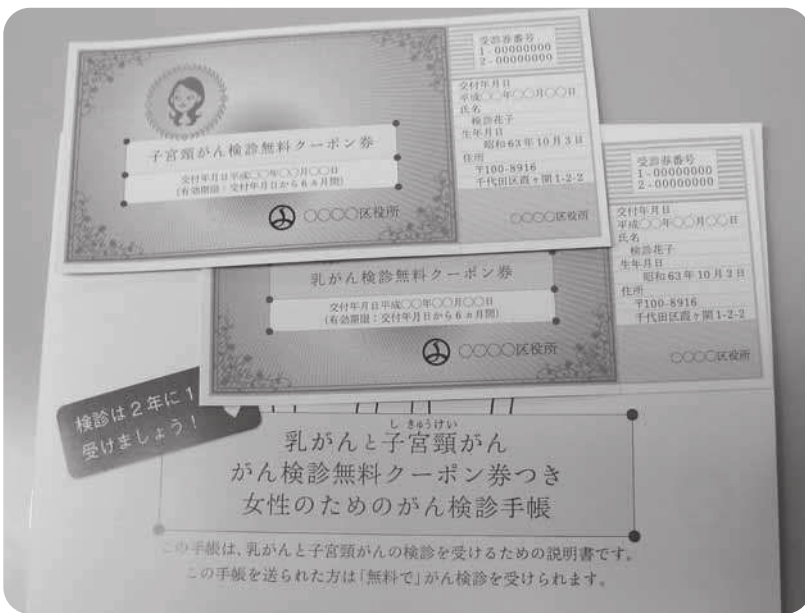
がん検診受診率の向上を計る

佐藤 済江 議員



問 子宮がんや乳がんなどは早期に発見すれば完治する可能性が高いことが知られていますが、2割前後と極端に低い検診率、市町村の予算が少ないことで向上させる対策が遅れています。その対象者の把握など、事業実施への取り組み状況は。

健康増進課長 事業の基準日は、010301です。この時点で健診台帳を作



女性特有のガン検診手帳とクーポン券（案）

成する予定です。

健康増進課長 健診手帳、クーポン券の作成および発送は県が印刷業者と協議してします。

問 受診者の利便性への確保の取り組みは。

健康増進課長 休日、夜間の検診実施について、医療機関との調整もあるので、可能かどうか検討する必要があります。

問 他の市町村での受診に対する配慮はどうしますか。

健康増進課長 現在、厚生労働省と総務省で、対象者が一時的に検診費用を全額負担とすることがないよう実施方法を検討しています。

問 健康増進法に基づくがん検診との調整はどのようになっていますか。

健康増進課長 事業施行日が4月1日になっているので、事業の施行日からクーポンの発送までの間に受診した方は、市町村の窓口でクーポンと検診時の領収書を確認後、自己負担をお返しすることになります。

する具体的な仕組みづくりを検討しましたか。

健康増進課長 少子高齢化が進行する中で高齢者の方々がさまざまな活動を通じて社会参加や地域貢献を行うとともに、介護支援ボランティア活動を行うことにより、自らの健康増進を図ることができ、また介護予防にもつながりポイントとして評価することは、高齢者の生きがいになると思われます。

ポイント制度による介護支援ボランティア活動の導入推進を

問 本格的な高齢社会を迎える中で、各地で多くの高齢者の方々が、自ら介護支援のボランティア活動に参加することは、心身の健康保持や増進につながり、介護予防に資すると考えられます。

ポイント制度による介護支援ボランティア活動の導入は、全国的にはごく一部の自治体が実施していますが、制度の活用には、多くの課題があり先進地事例の調査や他の市町村の動向を注意深く見守ります。

活動実績を「ポイント」として評価し、その使い方は介護保険料や介護サービス利用料に当てるなど、「介護支援ボランティア制度」として導入

質問を終えて
通年の事業を踏襲するだけでなく課題にたいして費用対効果のチェックを怠らないで欲しい。



追跡調査



一年前言った事、今どうなっちょるかえ!

平成20年
第2回定例会

後藤 佑議員

職員採用を考えたいただきたい。

答え: 適材適所に適正な職員を配置していくことが原則でなければならぬと思っております。また年齢構成や職員の構成などを考えながら採用を考えていかなければならないと思っております。

その後: 職員の配置は、担当部署の課長、係長などに対するヒアリングや個人の異動調書などにより現状把握するとともに、組織の活性化、人材育成の視点を考慮し、適正な人事を行うように努めています。

21年度の職員採用は、18人の退職に伴う後任補充として18名の採用となっております。今後の採用は、定年退職者の推移を見ながら、年齢の断層ができないよう長期的視野に立つて計画的に実施していきたいと考えています。

城 美津夫議員

豊岡小学校の校舎改築およびプールの移転は

答え: 校舎の耐震問題、グラウンドの狭さ、プールの老朽化の問題があります。具体的な検討にとりかかって、できるだけ早い時期に着手し、完成できるような方向をとらなければならぬと思っております。

その後: 豊岡小学校の管理教室棟は、昭和33年10月に建築された建物であり、築後50年を越えています。町内の学校の中では最も古く、老朽化が進み、耐震性も基準を下回っています。このようなことから、改築を行うこととし、20年度耐力度調査を済ませ、今年度基本設計、実施設計を行うため、6月17日設計業者を決定しています。

改築にあたっては、できるだけグラウンド面積を広くとりたい意向があり、設計にあたって、教職員、PTA、地元議員、地元区長などをメンバーとした校舎改築検討委員会を立ち上げ、その中で校舎の建設位置や教室の配置などの意見を伺いながら設計に反映させていきたいと考えています。改築工事は、プールの改築も含め、22、23年度の2カ年を予定しています。

佐藤 隆信議員

日出駅前のお臭いについて、19年12月議会で20年8月頃までには解決したいという答弁がありました。その後具体的な対策をどういついつに立てましたか。

答え: 臭気の特定ができていません。地域の苦情もあり住民全体で状況について監視、情報交換するよう申し合わせており、本年度調査費の予算を計上して、原因究明するよう計画しています。現在、調査をする場所、時間、天候などを絞り込むために現地調査、聞き取りなどを行っています。

その後: 20年11月5日に臭気指数測定のため、臭気判定士の指導を受け、判定検査を実施しました。測定結果はいずれも指数10以下で、規制する基準値と考えられる値に達していませんでした。天候や風向きで大きく左右されますので、臭気の情報がかめれば、その場で付近をパトロールしていますし、今後も随時監視を続けていきます。

佐藤 清江議員

農地の有効利用を促進するためには実態調査が必要になってきますが、農水省が今年4月に示したガイドラインによる耕作放棄地の全体調査と町の解消計画の取り組みはどのようにされますか

答え: 耕作放棄地の全体調査は、本年度、国、全国の市町村で一律調査の実施が求められており、農林水産課と農業委員会が8月から取り組むよう計画しています。この調査では、農地としての利用が可能かどうか、3段階に区分することになっています。耕作放棄地対策は、集落の農地は集落の担い手が守るというような姿勢を基本として促進していきたいと考えています。

その後: 農業委員会を中心に耕作放棄地の調査を引き続き実施しています。耕作放棄地解消の試みとして景観作物(ひまわり)の植栽や市民農園(川崎則次地区・20区画、1区画42・5㎡・7月1日開園)による活用を開始しました。

町民の声 「親としての自覚」

声

大神中央区 藤内 浩



私は、日出町大神の地に生まれて、44年になります。その間、他の地域に転居することも無く44年間大神の地で育ってきました。私自身、日出町はとても住みやすい立地条件の所と感じています。商業施設も充実して、通常の生活には、不便を感じさせないほどの町だと思います。私は、子どもが大好きです。好きが高じて6年程前より保育園の保護者会並びに小学校のPTA活動に参加させていただくようになりました。その中で、近年子ども・保護者・地域の状況について、自分の感じたことを書こうと思います。

皆さん、最近「親学」と言うことを良く聞くようになりましたが、どういうふうな思っていますか？「親学」とは、親自身が公共心・規範意識を身につけることや親としての在り方、子育ての楽しさなどについて仲間とともに学びながら、親としての責任を果たすための家庭教育を積極的に実践することです。

さて、最近の親はどうでしょう？

核家族が進み家族の個別化などの家族変化がある中、昨今新たな変化としてあげられるのは、親の意識の変化です。親の多忙化や少子化による少数精鋭意識が高まり、親自身の倫理観・人生観・価値観の多様化により、我が子さえ良ければ良いと思う親が増えてきました。目先の事象に翻弄され自制できずに学校などに過度と思えるような要求を寄せる大人（親）の出現が社会問題となつています。

日出町であろうとも例外では、ありません。前文でも書いたように、親としての意識低下が

進行しています。その親から育てられる子どもはかわいそうでなりません。「最近の子どもは…」と良く聞きますが、子ども達の責任ではないと思います。私自身も、胸を張って言えるほど出来た親ではありませんが、自分自身思うに親たるものは、常に子ども達のお手本でなければならぬと思つています。そのためにも、親としての責務をしっかり行い、恥ずかしくない親でいたいものです。

地域としては、どうでしょう。外で遊ぶ子ども達は減少し、昨今のIT化に伴いインターネットやテレビゲームといった直接的に人とコミュニケーションをとるといった状況がなくなつていくのが現状です。また子ども達に対する犯罪や不審者情報などの増加のため、私達の子どもの時代は、地域の方と登下校の挨拶は欠かせないものでしたが、今は声をかけただけで不審者と間違えられると言つた状況で地域の中でのコミュニケーションも難しい社会となりました。

このような世の中で、未来に向けて羽ばたいて行く子ども達へ、私たちは、何をすればいいのでしょうか。昔からのことわざで「子は、親の鑑」「子は、親を見て育つ」と言つたように、親は子どものお手本でなければなりません。だからこそ、親自身も子どもと一緒に成長していかなければならないと思つています。「親が変われば、子どもも変わる」と言つたように良い意味でも悪い意味含めて、子ども達に最も影響を与えるのは「親」です。私たち自身、子ども達に恥ずかしくない親になりたいと思つていきます。

阿部 長夫氏 (62)
(平慮)



先日、親愛なる仲間と宮崎県綾町を訪問した。吊橋もあり、緑深い照葉樹林の山並みは、忘れかけた静かな時間が流れていた。「酒泉の杜」では、人のやさしさや豊かな自然の恵みを生かした酒造り、匠の技が息づく伝統工芸、風情あふれる佇まいに癒しの空間をえた。日出町にも、ハーモニーランドをはじめ人や地域に「夢や希望」を与える企業や場所がたくさんある。改めて原点に帰って、日出町を見つめ直してみたいものである。

(上野 公則)

編集委員長 森 昭人

副委員長 荒金 啓治

委員 後藤 佑

委員 上野 公則

委員 田原 忠一

委員 安部 三郎

18日 子ども議会

24日 議会運営委員会

1日 定例会(初日)

3日 定例会

(議案質疑・一般質問)

4日 常任委員会

7日 常任委員会

8日 常任委員会

9日 議会報委員会

11日 定例会(最終日)